

# おはなし会

## 中央図書館

### ☆午前のおはなし会「ひろば」☆

#### お母さん・お父さんのひろば☆

お母さん・お父さんのひろばの上で  
 わらべうた遊びをして「にこにこお  
 はなし会」は始まります。1・2歳  
 の子どもと保護者対象に、毎月第3金  
 曜日午前11時から行っています。絵  
 本と紙芝居を読んで、わらべうたや  
 手遊びをして30分ほどの時間をみん  
 なで一緒に楽しめます。たくさん  
 つぶらな瞳が絵本を見入る姿や、小  
 さな手で手遊びする様子は、とても  
 かわいく、子どもも大人もにっこり  
 です。

### ☆木曜日の午後はおはなし会へ☆

毎週木曜日の午後3時30分からは  
 大きい子向けの「おはなし会」へどう  
 ぞ。絵本を読んだ後は、簡単な工作を  
 します。紙飛行機を飛ばしたり、紙皿  
 に好きな絵を描いて壁掛けを作った  
 り。作った作品を持ち帰ります。読み  
 聞かせは、二つのボランティアのグ  
 ループにも入っていただいています。  
 ☆○曜日の楽しみは…☆  
 毎月第1日曜日の午前11時から、

# の事業

図書館は、  
 業をしています。  
 紹介します。

ボランティアの方による「おはなし  
 おばさんのおはなし会」があります。  
 こちらは、昔話や手づくりの絵本な  
 ど、じっくりお話が楽しめます。

## 谷戸図書館

### 水ようびはおはなしの日

谷戸図書館では、毎週水曜日、午後  
 3時30分から、おはなし会を行って  
 います。内容は、絵本の読み聞かせ・  
 工作・手遊びなどです。参加者は、主  
 に幼児とその保護者で、最近では赤  
 やんとお母さんの参加が目立ちます。  
 1歳未満の赤ちゃんへの絵本の読み  
 聞かせは、まだ少し難しい部分があ  
 りますが、絵本に馴染みがうすいお  
 母さんたちにも絵本の楽しさを知っ  
 てもらえたら…という気持ちを含め  
 て絵本選びをしています。

4週目の水曜日は、ボランティア  
 グループ「トラトラおはなし隊」の参  
 加で、素話・ブックトーク・科学遊び



魔々がやってきました!

## 中央図書館

### ☆楽しい壁面構成に、子どもたち大喜び☆



武蔵野大学人間関係学部保育科  
 の学生の作品が、中央図書館児童  
 コーナーの壁面を楽しく飾って  
 れています。子どもたちは、児童コ  
 ーナーで絵本を読んだり飾りで遊  
 んだりと、楽しみが増えた様子で  
 す。学生たちのすばらしい作品を  
 ご覧ください。

学生は、卒論のために、おはなし  
 会で実習も行いました。図書館と  
 大学の保育科という、これまでに  
 ない新たな連携のはじまりです。

などをしています。少し大きい子向  
 けのプログラムですので、小学生の  
 お友だちが、もつと参加してくれ  
 らうと思っています。

## 柳沢図書館

### 月3回はおはなしひろば

柳沢図書館は年齢別に二つのおは  
 なし会を行っています。

幼稚園に入る前のお子さんを対象  
 とした「ちいさなおはなしひろば」は、  
 毎月第1・2金曜日の午前11時から  
 20分ほど開いています。内容は、乳幼  
 児向け絵本の読み聞かせや簡単な手  
 遊びです。時には人形を交えた手遊  
 びなどもしています。赤ちゃんの参  
 加が多いので話しかけながら楽し  
 めます。

幼児から小学校中学年ころのお子

さんが対象の「おはなしひろば」は、  
 毎月第3水曜日の午後3時から30分  
 間行っています。内容は絵本の読み  
 聞かせや素話、手遊びなどです。小学  
 生ぐらいになると、お話を真剣に聴  
 き、話の途中で疑問に思ったことを  
 質問してしまう子どももいて、反応  
 の良さにびっくりしてしまうことも  
 あります。

※他の図書館でも、次のとおり「おは  
 なし会」を行っています。

ひばりが丘 ①乳児対象 毎月第1

金曜日午前11時  
 ②乳幼児対象 毎月第

3水曜日午後3時  
 下保谷 毎月第1木曜日午前11

時

芝久保 毎週木曜日午後4時  
 新町分室 毎月第2水曜日午後3

時30分



## ハンディキャップサービス

DAISY

デイジー図書って  
ご存知ですか

DAISY (デイジー = Digital accessible information system) は、視覚障がい者用デジタル録音図書、視覚障がい者用デジタル録音図書の製作システムとして開発された、世界標準規格のCD図書です。これは、従来のカセットテープに代わるもので、一九九七年の国際図書館連盟コペンハーゲン大会で発表されました。以後、わが国でも厚生労働省の予算支援により点字図書館を中心にして普及しました。現在では、点字図書館での新規の録音図書製作はデイジーに大きくシフトしており、貸し出しでもその4割を超えるまでになったそうです。

一方、公共図書館では、自治体の財政難もあって普及度は緩やかなものになっています。



録音図書 右下がデイジー図書と録音再生機器

録音図書は、好きなページを即座に開いて読む(聴く)ことができます。CD一枚に20~50時間余りも録音が可能で、テープのようにスペースを取らないため、保管や郵送にも適しています。

多くの人たちは、書店や図書館で本を選ぶ時、表紙カバーや帯、目次、紹介記事などを参考にしたり、本文の斜め読みをしたりします。さまざまな手段で情報を得て判断しているのです。しかし、視覚障害がある方はそのような方法では情報を得られませんが、十分な情報提供がなされ、利用者が情報を選択できる環境の実現が必要です。デイジー図書はそれを可能にします。

かし、デイジー図書を聴くための再生機器に録音も可能な製品が出現し始め、平成16年度からは国の制度として、この録音再生機器が視覚障がい者の「日常生活用具」の指定を受け、給付されるようになりました。この結果、公共図書館でのデイジー図書製作への期待が急速に高まってきました。

西東京市図書館では、国の緊急雇用創出事業の一環として、専門業者に委託してデイジー図書の整備を進めています。三月までに、カセットテープで製作した約二百タイトルの音声資料が、デイジー図書に生まれ変わる予定です。さらに、デイジー図書製作を行う技術者養成講座を開催して、市民の皆さんのご協力をいただきながらデイジー図書を蓄積していきたくと考えています。

## 「ハンディキャップサービス利用者交流会」のお知らせ

「声の広報」や録音図書などをご利用いただいている方々を対象に「利用者交流会」を開催します。

利用者の皆さまと図書館、音訳者の方々と一緒に、日ごろ感じていることやテープへのご要望などをお伺いしたり、ゲームなどで楽しいひと時を過ごしたいと思えます。

送迎サービスも行います。今まで図書館のサービスをご利用いただいていた方が視覚に障害のある方も、是非ご参加ください。

日時 3月6日(日)

午後1時30分~4時

場所 田無総合福祉センター

視聴覚室

問合せ

中央図書館

(電話65・0823)

## 図書館協議会から

### 平成16年度第3回定例会報告

第3回定例会は、10月28日(木)午後2時から中央図書館会議室で開かれ、4時に終了した。

#### 第一 諸報告

①議会報告について。9月の市議会における図書館に関する質疑応答の要旨報告。

②西東京市教育計画について。

③利用者インターネットサービスについて。中央・柳沢・ひばりが丘図書館で、9月14日から実施。

④子ども読書活動推進計画について。

⑤社会教育委員の会議について。図書館事業進捗事業の説明。なかでも武蔵野大学図書館学特論への講師(職員)派遣の日程、内容について。

#### 第二 公民館・図書館整備事業について

①あり方策定委員会について。

②視察について。相模原市立橋本図書館。11月26日(金)。

第三 (仮称)保谷駅前図書館について  
①下保谷図書館移転に関する陳情について。

②再開発事業調整会議について。

③下保谷地域の児童の読書環境の整備について。

出席者10名、傍聴者1名。

次回は1月27日(木)。

(報告者 清水八千代)